

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 たいむクラブ永犬丸単位1 保護者等数（児童数） 3 回収数 3 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからぬ	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	3					活動に合わせて空間を使い分けるように工夫しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切である	3				他の事業所より職員の配置数は多く感じ、安心しています。	人員配置基準に基づき、適切な人員を配置しています。保護者にも周知していただけるよう努めています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3					カード、表等を表記し視覚的に情報が入りやすいように構造化された環境を整えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3				とても綺麗にしていると思います。	感染症予防の観点から、消毒、清掃を徹底しています。また、広い空間でのびのびと過ごせるように工夫しています。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	3					子どもや保護者のニーズを分析し、必要なサービスを提供できる計画を作成しています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3					子どもの特性を考慮し、その子に必要な支援、療育ができるような支援内容を設定するように努めています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3					支援計画に沿った支援が実施されていることを保護者に理解していただけるように説明をしています。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	3					日々の活動がバラエティーに富んだ内容になっており、子どもたちのニーズに合わせた様々な療育を提供しています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	1		1	コロナ禍でまだ難しいと思います。	芋掘り体験等を通じて交流できる機会を検討していきます。
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	3					保護者が納得していただけるように説明の仕方を工夫していきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	3					児童発達支援ガイドラインに沿った支援を提供し、子どもの特性に考慮した内容になっていることを保護者の方が理解できるように説明の工夫をしていきます。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングⅣ等）が行われている	2	1			利用時間が短いので難しいと思う。今後利用時間が増えてくると変わると思います。	必要な保護者に対しては、保護者に寄り添った支援を提供させていただきます。また、いつでも相談していただけるように信頼関係を築いていきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるているか	3					毎日の活動の様子、子どもの様子を保護者に伝えております。発達の状況、課題についても面談を通じて保護者の方と共に理解ができるように説明の工夫をしていきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	3					定期的な面談を今後も実施していきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1			1	親子イベント等にまだ参加したことがないので、今後は参加して交流していきたい。	昨年は保護者間で交流をもてる、夕涼み会や運動会を開催しました。今後も保護者の方も参加していただけるイベントを開催していきます。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	3				保護者からの相談や申し入れについては、迅速かつ適切な対応を心掛け、職員間で話し合い、保護者に周知共有できるように努めています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	3				意思の疎通や情報伝達がスムーズにできるよう工夫をしていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	3				ホームページ、SNS等で配信している内容を保護者の方が周知していただけるように広報活動を強化していきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	3				個人情報の取扱いに関して、職員間で徹底しており、研修を実施し、取扱いについて細心の注意をはらっていることを保護者に周知していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	3				各マニュアルを作成し訓練にも取り組んでいることをホームページを利用し保護者に周知していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	2	1		利用回数が少ないので分かりません。	年に4回訓練を実施しています。訓練の内容を保護者に発信していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	3			前日から楽しみにしています。	今後も楽しく過ごせる活動を職員間で話し合い、提供していきます。
	23	事業所の支援に満足している	3				今後も、保護者の方の相談や意見をお聞きし、充実した活動ができるようにしていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。